

10月 - 神無月 (かんなづき) -

Table of events for October, including '観月の夕べ', '第18回 月のアート展', '水景園のいけばな教室', '水景園ジャズライブ', 'けいはんな子ども天文クラブ 天体観望会 秋の星座と星団・星雲', '水景園の植物ガイド', '木田川いずみ塾 第4回「相楽木綿」教室', 'けいはんな記念公園SCOO試乗会!', '花いっぱい大作戦の会 ~花苗の植付け~', 'けいはんな記念公園クラフトフェスタ ~百貨創作祭~', '星空カフェ', '天文くらぶ コペルニクス 秋の講座', 'つながり野外ひろば "なかよし"', '大坂一成&アトリエくじらのクー2023', 'みんなでいけばな ~コスモスをいけよう~', '精華町商工会・ちいさな商店街 ~ミニマーケット~'.

11月 - 霜月 (しもつき) -

Table of events for November, including '水景園のいけばな教室', '文化の日 水景園無料開放', 'アトリエくじらのクー関連企画 音楽ライブ', '水景園特別夜間開園 紅葉ライトアップ~池に映るもみじの水鏡~', '芽ぶきの森でリース作り (2回連続講座)', 'けいはんな子ども天文クラブ 天体観望会 木星と土星', '三田崇博写真展「アジアの遺産」', 'ポケットマルシェ in けいはんな記念公園', '花いっぱい大作戦の会 ~花壇のメンテナンス~', 'せいか祭り 2023', '星空カフェ <紅葉ライトアップ併催>', '月のアート受賞者展「諸行無常・縁起・心境」白馬有利子作品展', 'けいはんな記念公園クラフトフェスタ ~百貨創作祭~'.

お問い合わせ先: 「けいはんな記念公園管理事務所」 Tel. 0774-93-1200
お問い合わせ先: 「けいはんなグリーンイノベーションフォーラム」 Mail: office@kji-forum.org
お問い合わせ先: 「てんもんぶ」 Mail: info@tenmonbu.com
お問い合わせ先: 主催「けいはんな科学共育デザインラボ yoyaku@ksed-lab.jp」 後援: けいはんな記念公園
お問い合わせ先: 「精華町子育て支援センター」 Tel.0774-98-4001

第17回 公園の写真展 作品募集

募集期間予定: 2023年12月1日(金) ~ 2024年1月13日(土)
あなたが切りとった、公園の「素敵なワンシーン」を、ぜひお寄せください!



Logo and contact information for Keihanna Commemorative Park, including QR code, admission fees, and office details.

けいはんな記念公園

Keihanna Commemorative Park



秋から冬に向かう季節、元気いっぱいの黄色い花で迎えてくれるのがツワブキ。紅葉谷がとんとん紅に染まっていき、水景園の花壇が減ってゆく中で、ひととき輝いて見えるフキの仲間です。虫たちにとっても貴重なようで、ツマグロヒョウモンやハチが集まってきている様子によく出会います。比較的強い植物で、岩の上など厳しい環境でもたくましく育つことから「石蓀」、「艶蓀」または「艶葉蓀」が転じて「つわぶき」になったとも。紅葉だけでなく、赤と艶やかな黄色のコントラストもぜひお楽しみください。

10・11月のお便り

発行日 2023年9月10日
発行元・編集: けいはんな記念公園指定管理者 植彌加藤造園株式会社
けいはんな記念公園ニューズレター vol.112

写真: 紅葉谷・ツワブキ



10・11月号のテーマ 一月

観月の夕べ

伝統行事

9月30日(土)・10月1日(日)
17:30～21:00 ※受付は20:30まで
【雨天は9/30中止・10/1日開催】
入園無料/17:00で一旦閉園のち開放



月のある庭園をお楽しみいただく、夜間無料開放を行います。音楽会の開催や月のアート展、お月見観望会、お月見どろぼうなど、秋の夕べをゆっくりとお楽しみください。

けいはんな記念公園では、毎年、中秋の名月にあわせた「観月の夕べ」という公園のシンボルイベントが開催されます。夜のお庭を秋の音を聴きながら散策し、お月さまのある風景をゆったりとお楽しみいただけます。

『月のおはなし』

月は昔からいろいろと愛でられきたので、それにまつわるおはなしがたくさんあります。中秋の名月といえば満月ですが、今回は少し変わった「二十三夜」のおはなしをご紹介します。



昔 々のあるところのお話。この地方では二十三夜には客を招いて宴をし、ともに月を拝むという風習がありました。ある家の主人が二人の客を招いて月待をしていると、一人のみすぼらしい老人が尋ねてきて、自分も仲間に入れてくれと言います。二人の客は老人のみすぼらしい姿をみて嫌がりますが、主人は「二十三夜様」はみんなで拝むもの、と老人を招き入れます。そして皆でひと時を楽しく過ごしました。

宴も終わって帰る時、老人は「次の二十三夜には、お返しに私の家に来てください。その日には使いの者を迎えに来させます」と言いました。二人の客は身なりに合わないたいそうなことを言うと笑いますが、主人はこれをたしなめ、「きっと伺います」と答えます。

次の二十三夜の日、二人の客と共に主人は使いを待っていました。二人の客は「嘘に決まっている」といいますが、主人は「信じてもう少し待とう」となだめます。そんな話をしているところへ、使いの者が本当に現れました。

案内されていったのは山奥でした。そこには、とても立派な屋敷があり、ご馳走を準備してあの老人が待っていました。二人の客は怪しんで、何かに化かされているのではないかと疑います。老人が特別な料理を出すと、行って台所へ行った時、二人の客は何を食わ



お月見のしつらえ

第一夜は、篝火を焚いてお月さまを迎え、2日通して月をイメージする灯りのしつらえを各所に設置します。秋の夜をほのかに照らす、月と灯りを楽しめます。



月夜の音楽会

毎年、違うジャンルからアーティストをお招きして、音楽コンサートを開催します。水上舞台を幻想的に演出し、月夜の素敵な音楽を園内各所でお聴きいただけます。



月夜の観望会

中秋の名月を望遠鏡で見ることができます。この時期の星空も一緒にどうぞ。

されるのかと、こっそり様子を見に行きます。

台所を覗いて二人は腰を抜かします。老人は赤子をまな板にのせているのです。二人の客は大慌てで飛び出し、夜の山道を必死に逃げていきました。座敷に一人で待っていた主人のところへ老人が料理を持ってきました。それは赤子などではなく、「ニンジョ」という非常に珍しい魚で、とても



主人が道を下っていくと白・黄・黒の三本のシチが天に向かって伸びていました。

主人は言われたとおりに、風上にまわって真ん中の黄色のシチを守り刀で切りつけます。すると柱は崩れ落ち、山のような黄金に変わりました。そして残り二本のシチも消えてしまいました。後には二十三夜の月が輝くばかりでした。

黄金のおかげで、主人はその後幸せに暮らしました。

二十三夜の神様はみすぼらしい老人の姿で現れ、心よい者に多くの幸をさずけていたのです。



おいしく、また長寿の薬にもなる特別なものでした。

帰るときになって老人は一本の守り刀を主人に渡し、「帰りにはシチという三本の化け物の柱が現れる。風上にまわって真ん中のシチを切るが良い」と言いました。



おすすめイベント

けいはんな記念公園 スクーアー SCOO試乗会!

体験

日時 10月15日(日) ※雨天：催行判断は前日17:00
延期の場合は10/29(日)
①10:00～②11:00～③14:00～④15:00～⑤16:00～
各20分程度

「ちょっと便利で快適な散策」を目的とした低速モビリティ SCOO の試乗会を行います。今後の公園活用方法を考える実証実験です。皆さんの声をお聞かせください! (事前予約制・各回定員4名)



おすすめイベント

大阪一成&アトリエくじらのケー 干支作りワークショップ

アート体験

日時 10月29日(日)
10:00～13:00
※制作時間30分程度

ギャラリーで開催中の展示会にあわせて、来年の干支を紙粘土で創るワークショップを行います。思い思いの色と形の、楽しい「辰(たつ)」を作りましょう! (事前予約制)



水景園紅葉谷ライトアップ ～池に映るもみじの水鏡～

11月3日(金・祝)～26日(日)
期間中の金・土・日・祝 日没～21:00

美しく配置された紅葉と小滝が織りなす庭の造形美。夜になると滝の流れが止まり、水面は水鏡(みずかがみ)となって、真っ赤に色づいた紅葉の姿を映し出します。幻想的な夜の庭園散策をお楽しみください。



おすすめイベント

月のアート受賞者展 『諸行無常・縁起・心境』白馬有利子作品展

アート展示

日時 11月23日(木・祝)～12月3日(日)
9:00～17:00 (最終日は15:00まで)

昨年の月のアート展で最優秀賞を受賞した作家の作品展。「生きること」をテーマに自分の心と対峙して生まれた作品達です。日本画、水墨画を中心に独創的な作品約60点を展示いたします。

